

# 変わるものと 変わらないもの

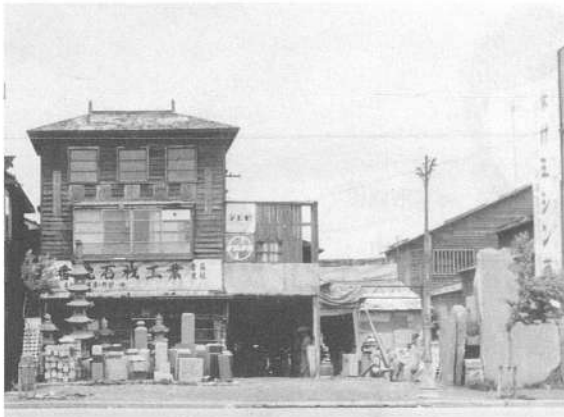
番地銘石代表取締役社長

番地 常夫

あけましておめでとうござい  
ます。

今年も雪がたっぷりと降って  
いますが、皆様いかがお過ごし  
でしょうか。当社本店の「くつろ  
ぎスペース」も、この冬はバス待  
ちで、中で休む方が増えている  
ようです。ときどきお客様から、  
「よくここを通って野脇中学校  
に通ったのよ」といわれます。

当社先代の父は、この建物を  
つくるとき、目の前のバス停で  
待つ人が雨宿りできるように  
と、ガラス面を1メートル引っ  
込めて建てました。通りかかる  
人との縁が大切だといってい  
ました。はじめのうちは、なんて  
無駄なスペースだと感じていま



昭和26年頃の社屋

したが、やがてお客様からとき  
どき声をかけられるようになって、  
だんだんと父の考え方がわ  
かってきました。

60年余りの間に野脇中学校



平成25年現在

は、催事会場になり、市営バスの  
待機場所になり、ねぶた団地な  
どになって、今は文化会館(リン  
クステーションホール青森)に  
姿を変えて、若者から年配の  
方々へ感動のイベントを提供し  
ています。

\*\*\*\*\*

平和公園はかつて、浦町駅で  
した。昭和20年の青森空襲では  
懸命な消火活動で駅舎は残った  
ときいています。小学校の頃、家  
から駅まで行って線路を越えて  
その先の藪で遊ぶのがちょっと  
した冒険でした。旧線路通りは  
いまも憩いの場になっていま  
す。ちなみに栄町の文芸のこみ  
ちには当社から多くの文学碑を  
納めさせていただきました。



栄町 文芸のこみち



浦町駅 昭和43年

今月21日から、長年仏教と墓塔の研究会を主催する福原堂礎氏から連絡をいただき、京都府宇治市の黄檗宗大本山萬福寺の研修会に、当社の藤田と一緒に参加します。朝4時半起床で座禅、写経、作務などをして9時就寝という禅の研修です。戦々恐々ですが、日頃の不節制が正されるかも？期待しております。萬福寺は1661年に中国僧隠元隆琦(いんげんりゅうき)禅師によって開祖され、日本の禅宗の隆興に大きな功績を果たしてきました。

時代とともに形あるものは移り変わっていきます。その中で大切にしたい思いは、町並みや家族にゆつくりと受け継がれていきます。この大切な価値の受け渡しに石を通じてお手伝いをしていくのが私達の使命と感じています。

今年も良いお墓づくりをめざしてみんなで精進いたします。どうぞご指導とご鞭撻をお願いいたします。

追記 昨年、岩木山に魅せられて兵庫県から弘前に移住したデザイナーの井上信平氏の手で、社員の似顔絵名刺をつくりました。お店や工場や現場でお会いしましたら、どうぞお気軽に声をかけてください。

代表取締役  
一級土木施工管理技士  
**番地 常夫**  
tsuneo banchi



専務取締役  
**番地 智子**  
satoko banchi



工場長  
**成田 雅英**  
masahide narita



彫刻担当  
**鹿内 知治**  
tomoharu shikanai



石材加工担当  
**丸山 祐太**  
yuta maruyama



石材加工担当  
**赤平 将太**  
shouta akahira



お客様サポート  
(月見野工場)  
**柴田 麻希**  
maki shibata



お客様サポート  
**藤田 啓子**  
keiko fujita



お客様サポート  
**北村 樹里**  
jyuri kitamura



お客様サポート  
**新山 優子**  
yuko niyama



〒030-0812 青森市堤町一丁目3-16  
TEL:017-775-1483 FAX:017-723-5756  
URL <http://banchimeiseki.com>  
E-mail : [info@banchimeiseki.com](mailto:info@banchimeiseki.com)

**0120-75-1483**  
感謝をこめて 株式会社 **番地銘石**  
永いおつきあい